

平成30年度 第1回 学校評議員会

平成30年7月11日(水)

桜の宮小学校会議室

1. 出席者

- 相川 光一(桜の宮ふれあいのまちづくり協議会顧問)
岡部 徹夫(桜の宮ふれあいのまちづくり協議会委員長)
内原 政男(桜の宮連合自治会会長)
甲斐 誠三(桜の宮防災福祉コミュニティー本部長)
吉川 庸一(北鈴蘭台自治会長)
吉田 正彦(さくらっこ応援団会長)
平馬 廣子(桜の宮児童を守る会)
足立 義明(桜の宮児童を守る会)
辰巳 昌弘(桜の宮小学校施設開放運営委員会会長)
吉塚美穂子(桜の宮小学校PTA会長)
坂本 弥生(桜の宮小学校PTA副会長)
織田 靖也(桜の宮中学校校長)
藤原 久恵(桜の宮児童館館長)
岡田 妙子(桜の宮保育所所長)

【敬称略】



2. 次第

- ・はじめのあいさつ (大内校長)
- ・自己紹介
- ・委嘱
- ・平成30年度の桜の宮小学校の教育について
- ・年間行事予定
- ・オープンスクールアンケート、いじめアンケート、携帯電話アンケート
(学校だより7月臨時号)
- ・授業参観
- ・質疑応答
- ・おわりのあいさつ (大内校長)

3. 意見、質疑応答

- ・子供たちが昨年より落ち着いている
- ・校内でのあいさつはとても元気がよいので、学校の外でも元気よく挨拶をしてほしい
- ・(他府県の事件から)校門警備の場所に、いざという時に使えるもの(ブザー・サイレンのようなもの、さすまた等)置くなどの対応をとってほしい
- ・(携帯電話アンケートから…7月24日に配布予定)

- ・フィルタリングをしていない子や、しているかどうかわからない子が多いので、親子でフィルタリングについて話し合う機会をもってほしい
- ・携帯電話、スマホにまつわる事件などをもっと啓蒙してほしい
- ・子供も保護者も、まさか自分や自分の子供が被害者や加害者になるとは思っていないが、どの子も加害者や帆会社になる可能性があり、事が起こってから騒いでも手遅れ

↓

子供に持たせる前に、

「本当に携帯電話が必要なのか？」

「本当にスマホが必要なのか？」

「正しい使い方ができるのか？」

「約束を守ることができるのか？」を一考する必要がある